

補助事業番号 2024M-208
補助事業名 2024年度 福祉機器の整備 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人はなさきむら

1 補助事業の概要

特浴機器の整備 特殊浴槽2式

2 予想される事業実施効果

座位式と臥床式の2通りを備えたことから、入浴の質を確保できると期待している。

3 本事業により導入した機器

① 特殊浴槽

搬送、移乗、介助がスムーズにでき、自然に寝たまま姿勢で快適入浴を可能にした機器
小さく浴槽内はゆったり 省スペース設計で、小規模施設に最適なチェアーインバス

https://hanasakimura.jp/pages/158/detail=1/b_id=210/block210_limit=10/p210=1#block210-282



設置場所：【例：特別養護老人養護老人ホームはなみずき】

本事業に係る印刷物等

特別養護老人ホームはなみずき通信

<https://hanasakimura.jp/pages/183/> 広報誌：令和6年6月_7月

特浴(ストレッチャー)機器入替

この度、新しい特浴(ストレッチャー)に入替をしました。

特浴とは、自力では入浴が難しい方に対し、体腰や転倒などに注意を払いながら、介護スタッフが入浴介助を行います。機械浴を利用することで、無理をして身体を起こしたり、浴槽を跨ぐ動作を行うことが不要になるため、利用時に転倒するリスクを低減することができ、入浴が難しい方でも入浴をすることが可能になります。

特に入浴介助は介護をしていく中で、大切なケアの一つです。入浴は体を清潔に保ち、感染症を予防するだけではなく、リラックス効果が得られるなど生活の質の向上に欠かせない役割があります。入浴介助の場においては、利用様に安心して入浴していただくために、入浴動作一つひとつ丁寧な声掛けし、不安感がないか表情を確認しながら入浴介助を行います。

気持ちよく湯船に浸かっておられる利用様の穏やかな表情を拝見すると、温かなお気持ちでご本人様に伝わったことを実感し、その場にいるスタッフまでも幸せな気持ちに包まれます。

これまでの特浴も導入時には職員も実際に入浴し確認をしておりましたが、この度の入替に伴い、特浴を実際に経験したことのない職員にも、利用者様がどのような感覚で入浴されているのか実際に確認する機会ともなり、今後の入浴介助に生かしていきたいと思います。



4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人はなさきむら
住 所： 〒679-5205
兵庫県佐用郡佐用町安川401番地
代 表 者： 理事長 岡本 泰子（オカモト ヤスコ）
担当部署： 法人本部事務局
担当者名： 事務局員 上野克宏（ウエノ カツヒロ）
電話番号： 0790-78-8003
F A X： 0790-78-8005
E-mail： katsuhiko-ueno@hanasakimura.jp
U R L： <https://hanasakimura.jp/>